

# とよなか

第 87 号

平成 24 年 5 月 28 日

発行

日本ボーイスカウト大阪連盟

豊中地区

## 新指導者養成体制がスタートしました

豊中地区 コミッショナー

菅沼 宏之

いよいよ新しい訓練体制が全国的にスタートしました(平成24年度移行期間、平成25年度完全実施)。

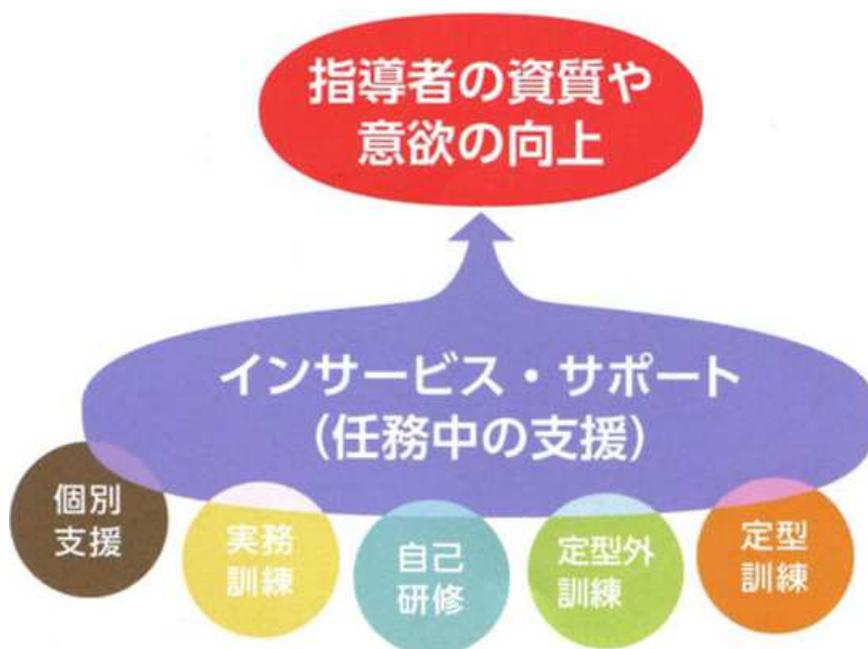
新しい新指導者訓練体制では、成人指導者が、それぞれの任務を果たすために必要な「任務中の支援」(インサービス・サポート)の充実と、それに伴う「定型訓練体系」の変更を行っています。

「任務中の支援」(インサービス・サポート)の充実は、地区でのラウンドテーブルで少しの時間でも取り入れて行なっています。皆様の団でも団会議、各部門指導者集会等々でも積極的に取り組んで頂ければと思います。

「定型訓練体系」の変更に関しては4月3日に「新指導者訓練体制説明会」を実施し、その席上で説明させて頂きました。説明会では新指導者訓練体制の考え方、新指導者訓練体系について、新指導者訓練と豊中地区との関わり方という内容で説明させて頂きました。

当日は70名の指導者の参加があり、皆様の関心の高さが伺えます。今回の新指導者訓練体制の大きな特徴でもある「スキルトレーニング」についても野外を教場の場とするスカウト活動にとって、すべての部門が必要不可欠なものであると理解して頂けたと思います。

インサービス・サポートがすべての団に浸透するために、今後は地区トレーニングチームを充実させ、すべての隊長が上級訓練課程(ウッドバッジ実修所)が修了出来るよう支援していきますのでよろしくお願い致します。



## 地区の主な活動（平成23年12月～平成24年4月）

### ●とよなか市民環境展「良い環境・悪い環境写真展」 平成23年12月9日(土)～10日(日) 豊島体育館

木村環境委員長

最優秀賞は豊中第22団CS隊山崎陽君、優秀賞は豊中第17団CS隊山下友鈴奈さんと同じく17団BVS隊松嶋直生君が獲得。地区BP祭で表彰されました。



### ●第32回ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 平成23年12月23日(金・祝)

広報委員 亀井耕二

「ユニセフ募金にご協力お願いします!!」

千里中央駅を中心に5か所に分かれての募金のお手伝いです。元気なスカウト達の声に今回もたくさんの人が募金してくれました♪ サンタの衣装に身を包んだリーダー達も奮戦！みなさんの温かいご支援に感謝いたします。



### ●平成24年度新年祝賀会 平成24年1月14日(土) ローズホール

広報委員長 妹尾孝樹

市民会館建替え工事のため今年はローズホールで行なわれました。担当団(18団・20団)の発案により、団ごとの席ではなく、くじ引きで席を決め、他団との交流を深めました。一部では地区年次表彰の他に、豊中市の教育表彰・青少年指導者表彰、各受章者の紹介、WB研修所・実修所の修了者の紹介、ハワイレインボーキャンプ派遣スカウトの紹介、ウガンダスカウト連盟とのUN-HABITATプロジェクト研修派遣スカウトの紹介など盛り沢山の内容でした。二部は1分間で自団をPRする余興で盛り上がりました。



大阪連盟ではVS・RS・指導者合わせて256人が奉仕し、無事に終了しました。豊中地区では、スカウト16名、指導者7名、合計23名が奉仕しました。

## 大阪国際女子マラソン奉仕活動に参加して

豊中第18団 VS 隊 信田圭佑

今回の奉仕で感じたことはとにかく足が痛い  
のとチームワークがなければこの奉仕をこなす  
ことは難しいということ。足が痛いというのは朝の  
9時頃から夕方5時頃までずっと立ちっぱなし  
だから。途中昼食の休憩があるが1時間程度で  
終わってしまうので実質7時間立ちっぱなしだ。  
2つ目のチームワークというのはやはり他のスカ  
ウトや指導者と連携すること。今回豊中地区が  
奉仕を請け負った場所はスタートから約3km地  
点で一般の車道ではなく公園内の道で道幅も



2列目右から2人目が信田君

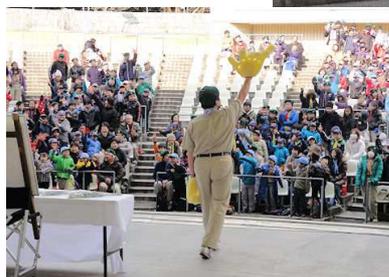
狭くまたコースを横断する術がないので長い間  
交通規制をすると道路を渡らしてくれないかと

言われたりする。もちろん選手の切れ目があれば一時的に規制を解除し渡ってもらうが選手の切れ目がなく規制を解除できない時には歩行者が無理やり横断されたりもしました。実はこの時自分の持ち場は地区同士の境界で隣は別の地区でした。我々は道路を横断する歩行者を必死に制止していたのですが隣の地区が歩行者が横断しても何もしないものだからこちらで制止してももう誰も聞いてくれません。結局選手が歩行者を避けて走るまでになってしまいました。この時自分はいかにチームワークが大切かを痛感しました。隣の地区との連携をしていればこのような事態は防ぐことが出来たでしょう。

2年に1度の地区BP祭ですが、前回は雨天中止のため、4年ぶりです。

今回の目玉は17団カブ隊中副長率いるバンド演奏。曲名は知らなくても、一度は聞いたことのある曲で、大いに盛り上げていただきました。

BP卿にまつわるクイズでは、みんなよくBP卿のことを知っているので決着つかず、最後は間島副コミッショナーの私生活を問題にしてみました。



3月21日に開会式、4月4日に閉会式が行われ、横断幕奉仕者の11名を加え大阪連盟で計35名のベンチャースカウトが奉仕しました。なお、豊中地区より5名のスカウトが参加いたしました。

## 第82回選抜高等学校野球大会奉仕活動に参加して

今年度、第八十四回選抜高等学校野球大会に豊中地区代表として奉仕させて頂き、素晴らしい時を過ごした事をご報告致します。

私には7歳年上の兄がいます。兄がベンチャースカウトの時、選抜の開会式でプラカードを持ち行進しました。その姿を見た時からずっと、選抜で奉仕する事は私の夢でした。だから、隊長から地区選考会合格の電話を頂いた時は跳び上がるほどのうれしさでした。2回目の挑戦だったという事もあり、倍以上の喜びが込み上げてきました。

実際、選抜奉仕の練習が始まると、思っていた以上の厳しさとつらさで何度も心が折れそうになりました。しかし、この選抜で出会った仲間を支えられて、本番の日まで頑張り続ける事ができました。この選抜奉仕を通して、仲間との信頼、そして努力する事の大切さに改めて気付く事ができました。

この素晴らしい機会を与えてくださった隊長と豊中地区の指導者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。これからの活動に選抜奉仕での経験を活かし、自分自身が更に成長していけるように努力したいと思います。

さて、私達が選抜で奉仕した姿は、後に続くスカウト達の夢と成り得たでしょうか。



豊中第17団 VS 隊  
飯塚安菜



豊中第18団 VS 隊 信田圭佑

今回の奉仕は例年のそれとは違い特別なものでした。東日本大震災を受け去年の開閉会式でも登場した「がんばろう！日本」の横断幕が被災地の方々のメッセージと共に球場内を行進するからだ。今回自分はその横断幕を持ち行進する奉仕に参加しました。これは今までにない初めての試みで事前訓練の際にも混乱が相次ぎ正直しんどいだけでした。しかし被災地の方々のメッセージが書かれたそれを実際に目の前で見るとそんな気持ちは一瞬で吹き飛んだ。実際にそれを見てから本番の日はずぐにやってきた。前日のリハーサルでも見事に失敗し、正直不安しかなかった。結果はイマイチで失敗したところも多かった。後でTVのOAを見た限りではその失敗は大して目立っていませんでした。結果はどうであれ非常に良い経験になったと思う。普段感じる事が少ないスカウトとしての誇りを感じ取ることができるし、なにより甲子園のグラウンドの中に入れる(笑)また甲子園の芝の柔らかさも直に感じる事が出来た。さらに自分の場合は例年にはない横断幕の行進で恐らく来年度以降はなくなるので、普通の例年の奉仕よりもさらに貴重な経験になりました。この経験は私の一生の財産になるでしょう。



## 第7回ハワイレインボーキャンプに参加して

豊中第20団 VS 隊 中西正和

僕は、ハワイ・レインボー・キャンプに参加して、たくさんの思い出ができました。

自分のプロジェクトは、ハワイのワヒアワのドールプランテーションにある、ギネス記録にも載っている、世界一の巨大迷路へ行き、そこにある巨大迷路を体験することと、そこでしか食べられない、ある名物スイーツを食べることでした。

巨大迷路の体験は、バスの時間の都合で、残念ながら、途中までしか体験することができませんでしたが、広いパイナップル畑を走り回り、8つのチェックポイントを5ヶ所、回ることができました。いつかまた、ハワイに行くことができれば、リベンジしたいと思います。名物スイーツのパイナップル・アイスは食べられたので、大満足です。

僕が一番良かったことは、ホームステイです。自分は英語が苦手なので、ホームステイ先では、自分の英語が通じるのか、とても心配でしたが、電子辞書やハワイで使える英語の本などを使って、ホームステイ先の人達とも仲良くなり、心配事がいっぱいあったホームステイも楽しく過ごす事ができました。

レインボー・キャンプで、いろいろなプロジェクトを仲間達とやっていくうちに、仲良くなっていき友達が増えました。レインボー・キャンプに行くことができたおかげで、新しいスカウト仲間やリーダー達と知り合うことができ、自分の人間関係のわくも広がりました。本当に良かったです。

最後に、僕は、レインボー・キャンプで、天津班の記録係をしたので、大阪連盟 HP の 7HRC のブログにも、いろいろ載せています。途中から写真をうまく添付できず、文だけですが、そのうちにまた、写真も載せてもらおうと思ってます。機会があれば、見てみてください。→<http://7th-rainbowcamp.sblo.jp/>



ホームステイ先で右から2人目、白いTシャツ姿が中西君

平成24年3月21日から3月29日までハワイレインボーキャンプに参加しました。僕にとって初めての海外派遣でした。とても良い経験ができました。ハワイに行って、ボーイスカウトの制服を着ていることをとても誇りに思いました。

班プロジェクトでダイヤモンドヘッドに登りました。登っている時に何人かの人たちに「日本のボーイスカウト？」と声をかけてくれてうれしかったです。

ぼくの個人プロジェクトはハナウマ湾でスキューバダイビングをしました。とても楽しかったです。ぼくは、水泳部で水の中にいるのが楽しいので長い時間、水の中に出ることが出来て、とてもうれしかったです。少し深く潜ったら魚がいて、とてもきれいでした。海ガメにも会えました。海ガメに会えるのは、30%ぐらいの確率だそうです。海ガメに会えて良かったです。ラッキーでした。

その後、夕方キャンプサイトに戻るとホームステイが半分の人しかできないと聞きました。ぼくは、行けなかったのも、少し残念でした。反面、ホームステイが少し不安だったので行けなくても良かったとも思いました。でも、1日遅れで、あと2人行けると聞いて、ぼくは、行きたいと思いました。自隊のリーダーから『なんでも挑戦した方が良い』と言われていたのを思いだし、普通では、なかなか体験できないなと思ひ希望しました。次の日からジョーシ君ファミリーへホームステイに行きました。ジョーシ君のお父さんにビーチに連れて行ってもらいサーフィンをしました。なかなか面白かったです。その日は風も強く寒かったです。『ここは、ハワイか？』と、思うぐらい寒かったです。ホームステイ、最初はすごく不安だったのですが、ホストファミリーは、とても優しく、よくしてくれたので、いい体験ができました。ホストファミリーに感謝します。

最終日のキャンプファイヤーは、楽しかったです。もうキャンプも終わりだなあ〜、『アッ』と、いう間だったなあ〜と、思っけてキャンプファイヤーを眺めていました。

このキャンプでいろいろなことが学べました。とても貴重な体験が出来て良かったです。ただ、英会話には、苦勞しました。相手の言っていることは、だいたいわかったのですが、早口だとわからなかったです。相手の言っていることがわかった時、そしてぼくの言ったことが相手にわかってもらえた時は、すごくうれしかったです。英会話をもっと勉強しておけば、よかったと思いました。

この体験を自分の隊に帰って生かしたいと思っています。ぼくは、何回もキャンプをすることによって成長していると思っています。このキャンプでとても成長できたと思います。言葉が違う国で歩き回り、プロジェクトも成功して成長できたと思います。

長期キャンプをして、いつも思うことは、ボーイスカウト活動をしていて良かったと思います。そして家に帰り自分でご飯を作らなくても、ご飯が出てくるありがたみをすごく感じます。いつもキャンプが終るとすごく思います。やっぱりスカウトのおきてにもある「スカウトは感謝の心をもつ」を忘れないようにしたいと思います。

そして、最後になりましたがとてもいいキャンプ・経験が出来ました、派遣団長・隊長・リーダーの皆さん、そして、派遣団のメンバー、ありがとうございました。

「スカウトは感謝の心をもつ」

写真中央が橋本君



## 豊中第20団 VS 隊 中津せりな

私がハワイレインボーキャンプの活動のなかで一番楽しかったのはホームステイです。私が行かしてもらったステイ先の人はずごくいい人たちで、私達が楽しめるように色々考えてくれました。ホームステイではホストファミリーのみんなとずっと英語でコミュニケーションをとっていたのでそれもまたいい経験になりました。ホームステイ以外でもハワイのスカウトと交流したり、プロジェクトの日も合間で海に行って遊んだり、楽しい事尽くしでした。プロジェクトの日には制服を着て活動していると現地の人が声をかけてくれたり親切に道を教えてくれて本当にフレンドリーでいい人たちばかりでした。ハワイに行く前は異国の地で言葉も通じないし友達ができるかも不安だったけど、行ってみると本当に楽しかったし勉強になりました。一緒に行った派遣隊のメンバーとも仲良くなれたので本当に楽しい有意義な時間を過ごすことができました。このハワイレインボーキャンプで知り合ったステイ先の家族や派遣隊のメンバーとこれからも交流を続けていきたいと思っています。



多分、♪この一木何の木 気になる気になる…♪の木の前で右端が中津さん

## 平成23年度 UN-HABITAT プロジェクト研修派遣に参加して

豊中第5団 RS 隊 野村一樹



始めにこの派遣に参加するにあたって数多くの関係者の方に感謝します。

日本連盟主催のローバースカウト海外派遣である平成23年度 UN-HABITAT プロジェクト研修派遣に参加しました。この派遣は国連組織である UN-HABITAT (国際連合人間居住計画)、ケニア連盟、ウガンダ連盟の協力のもと行なわれました。アフリカのケニアではナイロビに UN-HABITAT 本部、ボーイスカウトアフリカ地域事務局、ケニア連盟を訪問、ウガンダでは首都カンパラでウガンダ連盟を訪問、またアル

ア県、グル県といった地方へも訪問を行いました。本派遣では団長1名、ローバースカウト7名、一般青年2名の合計10名が参加した。また、本派遣ではケニアに2日間、ウガンダに6日間滞在し、アクティビティを行いました。

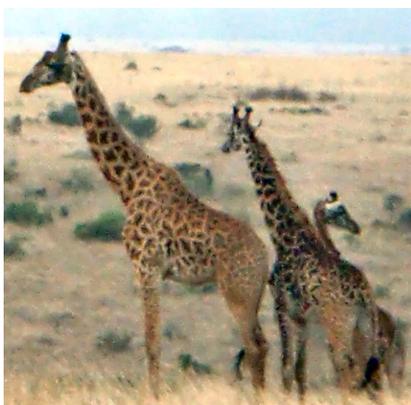
国際連合機関である UN-HABITAT (国際連合人間居住計画) が実施するプロジェクトの研修を通して、国際連合機関の役割や国際協力について学ぶとともに、日本から遠く離れたアフリカのローバースカウトと活動することにより、アフリカを身近に感じ、世界への意識を深め、国際理解を図ることを目的としている。日本では決して見るできないもの、感じるできないものに触れることができました。

UN-HABITAT が行っている ONE STOP CENTER のセッションに参加し、地球温暖化の取り組みに対するディスカッション、温暖化防止のための地域清掃活動を行いました。また、アルア県の県知事および教育長を表敬訪問し、スカウティングが地域に果たす役割について説明を受け、グル県で訪れた戦争孤児院ではスカウティングは平和の象徴である、「Messengers of Peace」ということを実感することができました。

約10日間の期間でしたが、非常に濃い経験をすることができました。今回はざっとまとめたものですが、この広報誌に連載させていただけるということなので私がなかなか行くことのできない遠く離れたアフリカの地で経験したことをこれから何カ月か今回の派遣について記事を書かせていただきます。お楽しみに。

派遣期間中に現地からリアルタイムで更新した Blog もあるのでぜひご覧ください。

→<http://23unhabitatuganda.blog.fc2.com/>



大草原のキリンをバックに

左から1人目が野村君



# TOPICS

## 黒田協議会長お疲れ様でした！



1986年度に組織拡張委員長を手始めに、地区副委員長、地区委員長、協議会長と26年の長きにわたり、ずっと地区役員を務めてこられた黒田協議会長が、2012年5月20日の地区総会を最後に、その任務を終えられました。

ご本人のご挨拶の後、新たに就任した花木協議会長から花束の贈呈を行ない、地区としての感謝の意を表しました。

今後は地区参与として全体を俯瞰した貴重なご意見をいただけることと思います。

黒田様、ありがとうございました。そして、今後ともよろしくお願いいたします。

## スカウト展写真コンテストで好成績！

3月24日(土)～25日(日)NHKホール「アトリウム」で開催された第8回大阪連盟スカウト展で行なわれた「活動写真コンテスト」において、VS部門とRS部門で1位となりました。またBVS部門も16地区中6位と高評価を得ました。



上 RS部門（豊中第14団）

「雲海の上、琵琶湖を眺めながらの下山～RS隊伊吹山雪山登山」

左 VS部門（豊中第14団）

「北八ヶ岳双子池畔での幕営風景～VS隊雪山登山&幕営訓練」

いずれも井元VS隊長(RS副長兼務)による撮影です。

## 豊中第2団に集まれ！！

「チャレンジフェスタ」：地域の子供や保護者に技術提供

保護者も参加できます。「ひも結び、ナイフ、手旗」にチャレンジしよう。

4月15日：27名が参加。5月20日：9名が参加

6月～11月まで毎月第2日曜日。場所：大曾公園。時間：9時～12時

手旗（8）、ナイフ（3）、ひも結び（8）のチャレンジ章認定証が19種類もらえるよ。



「ちょうちょう結びができない」 → 「上手にできるようになって、うれしいな」

「ナイフで削ったことがない」 → 「自分の箸ができた！これでご飯が食べたいなあ」

「手旗って何？」 → 「なんだ。カタカナだったの」 → 「家族でできたら楽しい」



「もう、8個もゲットしたよ。カードをいっぱい集めたい。これ僕の自慢だよ」

「ひも結びの7番：スピード章。9つの結び方（ちょうちょう、ほんむすび、8の字、まきむすび、もやい、ねじ、トートランヒッチ、ふたむすび、こしかけ）を3分50秒」これが今の新記録です・・・記録大会もあるから頑張って練習しよう。

「ナイフはおもしろい。安全ルールを守ったら、削るのは楽しいよ。今度は箸を作るぞ」

「もう一つやりたい。」「じゃあ、お母さんは、先に帰って昼ご飯作ってるね。頑張ってね」

問合せ先：豊中第2団 団委員長 浜嶋鉦一郎 090-2166-0879

他の団のスカウトも参加待ってるよ！！

hamasan-kol1ro@docomo.ne.jp



*Ski Trip 2012*  
*in HACHI*



友団合同  
スキー行事  
2012年2月4~5日  
八子高原スキー場

5年前から続いている友団(1団・15団)とのスキー行事は、銀世界の中でスカウト達が友情を深め、共に技能の向上を目指す大変貴重な経験の場となっています。



絆



日本ボーイスカウト豊中第3団

# 豊中第4団活動報告

豊中第4団の新年最初の活動は、スキー訓練でした。  
ベンチャー隊、ボーイ隊、カフ隊合同で1月6日～8日、  
黒姫高原スノーパークに行ってきました。



スキーにスノボ、夜は雪の中でのキャンプファイアー。  
盛りだくさんのプログラムでした。



いつも仲の良いビーバー隊は、スケートにもちつき、  
廃線ハイク、動物園、緑化植物園。。。どこに行っても、  
とっても元気いっぱい!!笑顔いっぱい!!



ボーイ隊の活動は、救急章、炊事章の訓練に  
班ハイク、春のキャンプ(4月28～30予定)。  
3月4日に行われたスカウト祭り(体験入隊)では、  
準備から手伝い、片付けと活躍しました。



↓スカウト撮影、班ハイクの様子。この日も雨。



## カフ隊組集会報告

3月18日はサイクリング。安全講習を受けた後、4方向に  
向かいました。1組千里南公園 2組千里中央公園  
3組伊丹スカイパーク 4組カルフル。

4月15日は地域の安全を調べ発表しました。

1組防災、2組防犯、3組防火、4組救急をテーマに組毎  
に消防署や交番を尋ねたり、歩いて地図を作ったりして  
全員の前で発表しました。



4月7日、8日は、豊中駅で緑化募金  
活動をしました。多くの方がご協力  
をしていただきました。



<おまけ>月の輪集会が  
始まりました。今年のくま  
スカウトは5名です。



# ボーイスカウト豊中第5団 で〜す！

2011年～2012年3月までの活動風景です。



BVS隊

防災センターに見学へ行きました。  
みんなで消防車に乗っています。

CS隊

みんなで空き缶ごはんを  
体験です。  
全員成功！ 美味しかったです。



BS隊 3月末

寒い中、わっぱるで春キャンプ！  
いい訓練になったようです。



2012年 いつもの公園で新年初集会



昨年10月 初団50年を祝うバーベキューへ



**今年も、ホームゲレンデ ハチ高源に  
行ってきました。**

**雪はいっぱい、宿のごはんも、おいし〜い!**

**超難関!? 7回スキー検定実施で**

**毎年 レベルアップを目指します。**

## 豊中8団の活動の紹介

豊中8団のプログラム後半は、地元天神様の祭りへの参加、多田訓練キャンプ場での収穫祭、年末のクリスマス会、冬のスキー訓練を中心に活動しています。

地元“天神様”の祭りへの参加！



年末のクリスマス会！！

年末には豊中16団さんと  
合同でクリスマスを楽しみます



冬のスキー訓練！！

2月初旬には“鳥取の大山スキー場”で  
豊中16団さん、ガール大阪80団さんと一緒に  
雪の世界を体験し、スキーにチャレンジしています。



# 豊中12団



毎年恒例の新年旗揚げ式。この後団委員長からお年玉をもらって帰ります。



地区B P祭の一コマ、今回は暖かいB P祭でした。

# いちよん冬の活動ダイジェスト



ビーバー隊 耐寒訓練 2012/2/26  
千里の公園を巡り、最後の北町公園で  
ダイオオマツの松ぼっくりを発見！



カブ隊 耐寒ハイク 2012/2/5  
六甲山七曲滝の氷瀑前にて



ベンチャー隊 残雪の武奈ヶ岳登山 2012/4/8  
毎年スノーシューで登ってます。  
今年は4月になっても残雪がたくさんありました！  
登り3時間半、下り3時間半。



ボーイ隊 スキー訓練 2012/3/23~27  
新潟県赤倉温泉スキー場  
毎度のことながら天候が芳しくなく、少し肌寒い感じ  
でしたが、スカウト達は元気一杯に滑っていました。



ローバー隊 伊吹山雪山登山 2012/1/22  
山頂(氷点下1℃)からは白山、御嶽、  
中央アルプスを望むことができました。  
所要時間は登り4時間、下り3時間。



本部 あげぼの幼稚園

合同春キャンプ IN 多田  
平成 24 年 03 月

団発足40周年記念キャンプ

IN わっぱる  
平成 23 年 11 月

発団四十周年を記念して全隊で合同  
キャンプを開催！  
初日はあいにくの雨模様でしたが、  
バーベキューなど、  
たっぷり楽しむことが出来ました。



40周年記念  
Tシャツも作成



甲子園春の選抜  
開会式の奉

ベンチャー隊が奉  
仕に参加しました。



10 数年ぶり!? 菊章誕生!!

ボーイ隊の大藪梓さんが  
菊章を授章しました。



かわいいビーバー隊

秋から入隊したニューフェイス！  
はやく顔と名前を覚えてね  
『忍者ごっこ』や『手打ちウドン』  
盛んに活動中です！



炊事章訓練中～！

ボーイ隊の新中学1年生たち・・・  
現在アジの三枚おろし特訓中～！



戦利品

『ブラウンシー島の探検』で  
4ゲーム中3ゲームで表彰され  
ました



カブはいつも元々、気

3月・・・小雨の降る中  
妙見山ハイクへ  
途中、雨も止み完歩するこ  
とができました！



春休みに  
カブ隊くまスカウト  
ボーイ隊  
ベンチャー隊  
合同キャンプを行いました。  
季節はずれの電が降ったり、  
思い出に残るキャンプになり  
ました。



釘でナイフを製作  
しております。

# わっぱる探検隊

豊中第17団CS隊

当団では、豊中第18団と合同で3月17日～18日にわっぱるで冬季キャンプを行いました。テーマは、わっぱる探検隊です。チャレンジ章の探検家に挑戦しました。探検家ですので、食事の用意も、もちろんスカウトがチャレンジしました。雨にも負けず全員健闘し、りっぱな探検家になりました。

火おこしに挑戦



薪組に挑戦



マッチでの着火訓練



ホイル焼き作り(鮭・玉ねぎ・舞茸)



ホットドック作り(朝食)



小屋づくり(完成)



わっぱる 有難うございました



# ボーイスカウト豊中第18団

11月20日：「どきどきわくわくミステリーハイク」生瀬～武田尾廃線ハイク

12月18日：「年越し合同集会」餅つき大会と楽しいゲームをみんなでしました

2月10日～12日：「スキー訓練」ハイパーボウル東鉢



# まいど、豊中 20 団です！

## ビーバー隊



動を行えるよう、努力をしています。

当隊は、スカウト13名（ビーバー7名、ビッグビーバー6名）、リーダー7名（隊長・副長4名、補助者3名）の総勢20名で構成されています。これに、保護者・スカウトの妹弟（ちびーバー）・見学者とその保護者などを加えると、多い時には30名以上で活動しています。（移動が大変です！）

単なる子供会行事にならないようにと常に心がけながら、ボーイスカウト活動の基本を大切に、カブ隊での活動への連続性を考えながら、ビーバー年代にふさわしい活

動を行えるよう、努力をしています。

これからも子どもたちのみならず（当たり前）、大人もワクワクし、楽しむことができる活動（これが大事）をしていきたいと思ひます。

## カブ隊



カブ隊の今年のテーマは「鬼退治」です。夏の鬼退治最終戦目指して、日々の活動は鬼退治の根城探しと、身体を鍛えています。5月は須磨アルプスに行きます。登山だけでなく、防災救急訓練や街中ハイキングでいろんなところで五感も鍛えます。ロープワーク、調理、追跡ハイキング、チームワーク訓練と、基本訓練もきっちり頑張っています。さまざまな面から、鬼退治に向けてのトレーニングをがんばってます。

組活動のバージョンアップも、どの組もそれぞれ順調に進んでいます。夏の鬼退治がすんだとき、熊スカウトはボーイ隊に上進しても、すぐに動けるようなスカウトに成長していることでしょう！



今回は、ビーバーとカブの2隊からの報告です。（編集委員：亀井）

# 豊中第21団活動報告(2011冬)

世界救世教教祖岡田茂吉氏の誕生日は12月23日です。毎年その誕生祭をMO祭と称し、団行事として食事会やスタンプを行い、教祖の誕生を祝うとともにスカウトの信仰心を育てています。

2011年12月18日に実施した時の様子を写真でご紹介します。



各隊大集合



何か育成会長からもらっているぞ

胸に輝くその  
バッジは？  
世界救世教  
宗教章だ！  
カッコいい！

その後のボーイ隊は

各隊料理開始！



ボーイ隊はお好み焼  
きを作っています。  
ホットプレートを使用  
しているのは見逃して  
やって下さい(笑)

カブ隊のポテサラ  
美味しそう

カブ隊はポテトサラダ  
を作っています。  
その奥ではボーイ隊  
が何やら相談してい  
ます



ビーバー隊はデザート  
のスイーツを作っています



各隊の食事の様子



**Activity Report**

**TOYONAKA 22**

**耐寒ハイキング in 六甲**

**ぐるり南港 天保山めぐり**

自転車乗ってどこまでも行くぞ BS 隊。 こんかいのターゲットは、河川や運河などの水路が縦横に走っている大阪南西部。 豊中からぐるりと南港を回り天保山に抜ける地域に密着したコースだ。 目の前を遮る川を、時には橋を越え、時には渡し船に乗り進んでいく。 船が来るのを待ちきれずに橋を一生懸命登ったら、先に船が着いていてガッカリなんて事も、自転車で橋を登るのは大変だったけれど、船や橋の上は風が吹いて、気持ちのいいサイクリングだった



今回は芦屋川駅からロックガーデン、横池を抜けて八幡谷を下り岡本駅までのコースをハイキングしました。みんな元気です！

**上進隊員歓迎・ハロウィンキャンプ**



楽しむことでは負けません！ 新たな仲間が加わり、熱気も上昇中。 早速、歓迎を兼ねてのハロウィンキャンプを実施。 VS も遊んでばかりじゃないよと、昼間はしっかり野営工作・テント設営・ロープワークの練習。 夜になれば、ジャックランタンの用意は万全、お楽しみ仮装ハロウィンで食事会！ 今年も全員食い倒れました！



門真市にある、なみはやドームへ、毎年恒例の CS スケート訓練に行きました。 スカウト達の多くも、1年ぶりに滑るのか、最初はおっかなびっくり(へっへ);でも、子供達はすぐに上手になりました。2月5日(日)

**冬だ！雪だ！スキー訓練だ！**



年も明けて早々、1月7~8日に、岐阜県・ひるがの高原スキー場にスキー訓練に行ってきました。 天気も良く、雪も沢山あってスキー訓練には最高の状態でした。 みんなぐんぐん上達して、レベルアップ。 帰りのバスでは疲れてぐっすり？と思いきやスカウトは元気で、リーダーぐったり。 来年はさらに上のクラスを目指すぞ！

**22 団体験見学会**



BVS、CS、BS 合同の 22 団体験見学会です。 BS のお兄さん達に、やさしく(?)遊んでもらいました。



**CS スケート訓練**



スカウトクラブ日より  
 2011年度は5TCへの支援奉仕、  
 わっぱるの作業への参加などありますが、  
 豊中駅構内で行われた「友情カーニバル」  
 でのお手伝いが準備を含めて  
 大きな行事でした。



日本ボーイスカウト大阪連盟豊中地区  
 事務局 〒561-0858 豊中市服部西町4-13-1 豊中市立青年の家 いぶき 内  
 地区協議会長 花木一夫 地区委員長 前田栄子